

学校教育目標

めざす 教師像	校訓とめざす生徒の姿			めざす 学校像
	創造	礼節	練磨	
<ul style="list-style-type: none"> 教育公務員としての立場を自覚し、使命を果たす教師 教育への豊かな情熱を持ち、生徒のよさを引出す教師 指導力の向上のため自己研鑽に努める教師 生徒・保護者・地域から信頼される教師 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら学び、自ら考え、実行できる、行動力に満ちた生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 礼儀正しく、公德心にあふれ、思いやりの心に基づく言動ができる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 強い精神力と体力を持つ、心身共に健康な生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着きの中に明るさと、切磋琢磨する活気が感じられる学校 生徒一人ひとりの良さが引き出され、活かされる学校 清潔で、美しく整備され、安全な学校 保護者・地域に信頼され、愛される学校
	本校教育の方針			
<ul style="list-style-type: none"> ○社会の変化に主体的に対応し、自ら学び、自ら考え、適切な判断ができる、心豊かで、たくましく生きる力を持った生徒を育成する ○礼節を重んじ、思いやりの心にあふれ、時と場をわきまえた言動をすることができる生徒の育成 ○生徒一人ひとりを尊重しながら将来を展望し、教育すべきは教育し、しつめるべきはしつけ、訓練すべきは訓練し、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成 				

本年度の校務運営の重点

- (1) 共生の心を育む人権教育の充実（人権の視点からの教育活動の評価・再構築を通して）
- (2) 活用力（思考力・判断力・表現力を含む）を育成する創意ある授業の創造（校内研修を通して）
- (3) 特別支援教育の視点に立つ指導と支援の充実
- (4) 授業研究交流・夏期合同研修会等を通じた小・中連携のさらなる活性化
- (5) 言語力を育成し、ことばを大切にす指導の推進（学校司書・ネイティブスピーカーとの連携を通して）
- (6) 落ち着きある学校生活の構築（社会規範と自己コントロール力を育成する生徒指導の推進を通して）
- (7) 不登校生徒の現状改善と、新たな不登校生徒が生じないための組織的対応努力

具体的な実践事項

<p>心と体の健全育成</p> <p>(人権教育の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権の尊さを認識し互いの存在を尊重する集団の育成 ・QUTテストを活用した望ましい学級集団づくり ・人権の視点からの教育活動の評価と再構築 ・人権意識を高める学習指導の工夫（全教科・領域） ・校区の人尊協との協力・連携 <p>(道徳教育の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の心に響く教材・資料、心のノートの活用 ・創意ある指導の工夫（輪番制による指導） ・体験的な活動等を通じた道徳的実践力の育成 <p>(規範意識と自己コントロール力を育成する生徒指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・是々非々を基盤とした基本的生活習慣の徹底指導 ・あらゆる機会を通じた規範意識に訴える指導 ・教育相談アンケート等による生徒の状況把握 ・問題行動の早期発見と初期対応の徹底 ・生徒会活動の充実・活性化 ・カウンセリングマインドに基づく指導 ・望ましい人間関係の醸成につなぐ部活動の指導 ・各関係機関との連携 <p>(食育・健康教育・安全教育・情報教育の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンナー、喫煙など薬物乱用防止教室の実施 ・避難訓練（安全教室）の実施（年3回） ・危機管理意識を高める指導 ・手作り弁当の日の実施（年2回） ・情報機器活用における情報モラルの育成 	<p>生きる力を育む教育課程の編成</p> <p>(福岡スタンダードに沿った教育活動の実践)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ・そうじの徹底 ・将来を展望させる立志式の実施 ・言語力を育成し、ことばを大切にす指導（学校司書を活用した図書館教育の充実とネイティブスピーカーを活用した英語教育の充実） <p>(学力向上のための学習指導改善の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力実態調査・診断テストに示された課題把握に基づいた指導法改善の推進 ・活用力を育成する学習指導のあり方を探る校内研修の実施 ・言語活動を位置づけた学習指導 ・信頼ある評価のための評価活動の工夫 ・ICT機器の積極的な活用 <p>(総合的な学習の時間の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科、道徳、特別活動での学びを相互に関連づけた横断的な指導の展開 ・生き方・環境など今日的な課題に対応した学習活動の推進 <p>(ゲストティーチャーの積極的活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を活用した教育活動の推進（社会人講話、職場体験、総合的な学習の時間等） ・学生サポーター、特別支援教育支援員等、ボランティアの活用
<p>保護者・地域と連携した、開かれた学校づくり</p> <p>(地域との連携：飛び出す教育・巻き込む教育の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛び出す教育：地域行事への参加・協力 ・巻き込む教育：地域の教育力の活用 ・PTAの諸活動への積極的協力 ・公民館・育連など、地域の諸団体との連携 ・おやじの会との連携 <p>(学校支援体制の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA各種委員会との連携 ・学校サポーター会議の充実 ・学生サポーターの活用 <p>(学校からの家庭・地域への情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを通じたオン・タイムな情報提供 ・メール配信システムの活用（緊急時） ・「学校だより」（月1回）を通じた情報発信 ・学校公開週間・公開日の設定 <p>(小中連携の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中連絡協議会の定期的実施 ・合同研修会の充実 	<p>その他の学校課題</p> <p>(特別支援教育の深化・推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要とする生徒の把握と個別的教育支援計画の作成および関係機関との連携 ・特別支援教育支援員の活用 ・保護者・SC・支援コーディネーターとの連携 ・特別支援委員会の活性化 <p>(不登校の状況改善のための対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級の支持的風土づくり ・不登校生への支援計画作成 ・スクールカウンセラー・関係機関との連携 <p>(教職員の指導技術向上への取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員のニーズに即した校内研修の充実 ・教育の動向、指導に役立つ教育情報の共有 <p>(学校評価の取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校経営方針の保護者への周知 ・教職員による学校教育目標具現化の内部評価 ・学校評価（保護者・来校者・生徒・学校関係者等による評価）を通じた教育活動の改善